

営業内容書（第4号様式）の書き方

- (1) 営業内容書の数字は、決算書の数値を千円未満切り捨てて記入してください。
- (2) 「業種別実績高」は、営業部門が2つ以上に分かれている場合は業種名ごとに、審査基準日の直前2か年の決算額を記入してください。

(3) 「自己資本額」

ア 法人の場合

- (7) 「資本金」欄の「直前決算期」は、当該決算の貸借対照表から資本金の額を記入し、「決算後の増減額」は審査基準日までにおいて増資等がある場合、資本金の増減額（減の場合は△をつける）を記入してください。

- (4) 「準備金・積立金」欄の「直前決算期」は、前記(7)と同様に貸借対照表から法定準備金（資本準備金、利益準備金等）と積立金の合計額を記入し、「利益処分（損失処理）」は、当期末処分利益の処分による準備金と積立金の合計額を記入してください。

なお、決算後審査基準日まで積立金を取り崩した場合は「決算後の増減額」に△印をつけて記入してください。

- (ウ) 「次期繰越利益（次期繰越損失）」欄の「利益処分（損失処理）」は、当該決算により次期繰越利益（損失）として処分（処理）した額を損失の場合は△印をつけて記入してください。

イ 個人の場合

所得税確定申告決算書等から前記法人の場合の書き方に準じて記入してください。

- (4) 「常勤職員数」は、雇用期間を特に限定することなく代表者を有する役員及び事業主を含んだ者で、常時雇用されている職員数を記入してください。

(5) 「流動比率」

- ア 「流動資産」は、現金及び預金、受取手形、売掛金、有価証券、商品、製品、半製品、原材料、仕掛品、貯蔵品、前渡金、前払金、前払費用等の流動資産の合計額を貸借対照表から記入してください。

- イ 「流動負債」は、支払手形、買掛金、短期借入金、未払金、未払費用、前受金、預り金、前受収益、負債性引当金等の流動負債の合計額を貸借対照表から記入してください。

- ウ 「流動比率の計算」は、表示単位未満切り捨ててください。

例 123.5% → 123%

※物品等業のみ
(企業団様式)

記載例

(太字体が記載例)

第4号様式

営 業 内 容 書

商号又は名称 千葉 XXX 株式会社											
営 業 品 目	(出来るだけ詳細に記入し、特に指名を希望する場合は ○ で囲んでください) 文房具 事務用機器 家具 室内装飾品 建具 電算機器 OA 消耗品 カメラ・写真用品 DPE					主 な 仕 入 先 メ ー カ ー	(特約店・代理店等はその旨と品目を記載した証明書を添付してください) XXXXXX 、 XXXXXX 、 XXXXXX 、 XXXXXX 、 XXXXXX 、 XXXXXX 、 XXXXXX				
	代理店証明等の添付を忘れずに										
営 業 所 一 覧	名 称	木更津営業所 Tel 0438-xx-xxxx				名 称	袖ヶ浦営業所 Tel 0438-xx-xxxx				
	住 所	木更津市 xxx 番地				住 所	袖ヶ浦市 xxx 番地				
	名 称	君津営業所 Tel 0439-xx-xxxx				名 称	千葉営業所 Tel 043-xxx-xxxx				
	住 所	君津市 xxx 番地				住 所	千葉市 xxx 番地				
業 務 別 実 績 高	名 称	富津営業所 Tel 0439-xx-xxxx				そ の 他	2 ヶ所				
	住 所	富津市 xxx 番地									
	希望する業種区分	直前第 2 年度決算より 自 4 年 4 月 至 5 年 3 月		自 年 月 至 年 月		直前第 1 年度決算より 自 5 年 4 月 至 6 年 3 月		自 年 月 至 年 月		平均年間実績 ①+②+③+④ 2	
	文房具	① 80,000 千円		② 千円		③ 60,000 千円		④ 千円		70,000 千円	
	事務用機器	110,000 千円		千円		100,000 千円		千円		105,000 千円	
	OA 消耗品	20,000 千円		千円		10,000 千円		千円		15,000 千円	
経 営 規 模	そ の 他	40,000 千円		千円		30,000 千円		千円		35,000 千円	
	合 計	250,000 千円		千円		200,000 千円		千円		225,000 千円	
	自 己 資 本 額		直前決算期		利 益 処 分 (損失処理)		計		決 算 後 の 増 減 額		合 計
		資 本 金	150,000 千円				50,000 千円		千円		50,000 千円
		準備金・積立金	(ウ) 13,300 千円		(エ) 2,000 千円		15,300 千円		千円		15,300 千円
		次期繰越利益 (次期繰越損失)			オ 3,000 千円		3,000 千円				3,000 千円
合 計	63,300 千円		5,000 千円		68,300 千円		千円		68,300 千円		
経 営 状 況	常 勤 職 員 数	技術関係職員数		事務関係職員数		そ の 他 職 員 数		合 計			
		5 人		12 人		18 人		35 人			
	流動比率	$\frac{\text{流動資産 (カ } 100,000 \text{ 千円)}}{\text{流動負債 (キ } 70,000 \text{ 千円)}} \times 100 = 142 \%$									
年 数 等	創 業 休 業 等 期 間	現組織への変更		営 業 年 数							
	昭和 43 年 4 月	年 月 ~ 年 月		年 月		56 年 10 月					

※営業所等一覧は千葉県内所在のみとし、多数の場合はその他〇ヶ所と記載してください。

ここは財務諸表(例)の数値を記入した記載例です。(ウ)(エ)は合計を記入します。
実際の数値は申請者の財務諸表に基づいて記入してください。
(例にあるカタカナ符号は記入しなくて結構です)